

2022.06

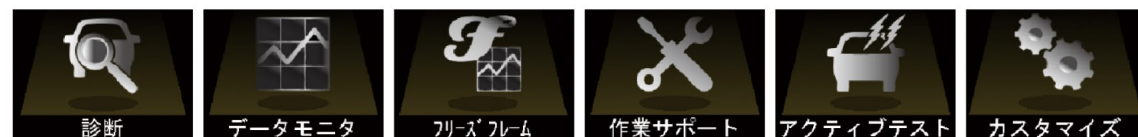
Diagnostic Tool TPM-7

特定整備認証ツール

- VIN(車体番号)読み取りによるジャンピング機能
- 簡易バッテリーチェック搭載
- 国産車、国産大型トラック、輸入車対応のAll In One

~ALL IN ONE~

大画面7インチ液晶採用
起動時間にこだわり



基本機能

データモニター

グラフ化を搭載していることでデータの変化を分析するために有効です。

車両登録

お客様の車両管理が可能で次回入庫時には車種選択の時間を短縮します。

DTC読取消去、ヘルプ

故障内容から可能性のある故障原因を表示します。

作業サポート

学習、初期化など様々な作業サポートに対応します。
※例：日野DPR

アクティブテスト

様々な疑似テストに対応します。

カスタマイズ

車両の設定変更が可能です。

7インチモニター&車両情報登録機能搭載

- VIN(車体番号)コード読取、自動診断ソフト起動、メーカーや車種選択なく診断項目へジャンプを実現

特殊機能標準装備

かつてない夢のような機能を満載装備しました

簡易バッテリーテスト

スキャンツール上でバッテリーの状況が確認でき交換提案に繋がります。

メンテナンスマード

車検ビジネスにはバッテリー、オイル、タイヤなどの交換作業は重要です。メンテナンスマードではスキャンツール使用項目を集約しました。

DPF

DPF作業完了にはひとつひとつの項目を選択し実行する必要があります。ここに改良を加え項目ごとの連携を可能にしました。強制再生簡素化を実現。

VNC

画面をPCにリンクすることで多様な活用法が可能です。

エーミング

エーミング作業の効率化を実現しました。エーミングが完了した証明証発行がPC接続と共に可能になりました。エビデンスとして保険会社への提出に役立ちます。またエーミング作業サポート、走行後のデータモニター確認など項目がまたがり面倒な作業を一連の流れで行えるようになりました。

作業サポートレポート

作業サポートレポート

カメラ学習

カメラ学習

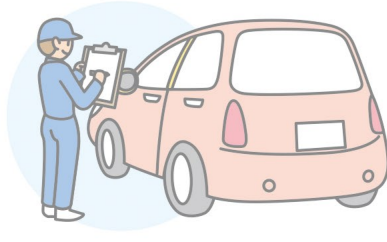
エーミング作業証明書

エーミング作業証明書

先進運転支援システム対応待ったなし

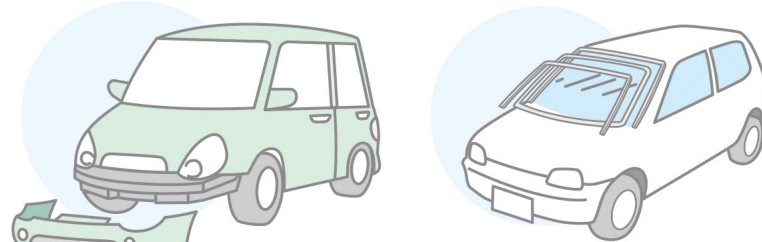
車検にも

本年度より点検整備記録簿にスキャンツール使用項目が追加されています。
また、2024年度にはいよいよ車検でのOBD検査がスタートします。



板金にも

先進運転支援システム(ADAS)搭載車両の比率はますます増え、カメラやレーダーが正常に作動しているかの確認は勿論のこと、グリル、エンジンフード、バンパー、フロントガラスなどの脱着交換時の調整は最重要課題です。



特定整備は新しい認証が必要になる作業「電子制御装置整備」のみではなく現在の「分解整備」も含まれます。認証要件としてスキャンツールの設置を義務付けられています。

TOOLPLANET TECHNOLOGY TPM-7

※VINコードを設定されている国産乗用車種に限りです。
また、診断ソフトによってジャンプ対応項目は異なります。

対応
メーカー

国産乗用車、国産大型トラック、輸入車
計23メーカーに標準対応



ソフト一覧

国産乗用車8メーカー、国産大型トラック4メーカー、輸入車11メーカー

●国産乗用車

- ・トヨタ/レクサス
- ・日産/インフィニティ
- ・ホンダ/アキュラ
- ・三菱
- ・スズキ
- ・ダイハツ
- ・マツダ
- ・スバル

●国産トラック・バス

- ・いすゞ
- ・日野
- ・三菱ふそう
- ・UDトラックス

●輸入乗用車

- ・フォルクスワーゲン
- ・アウディ
- ・メルセデスベンツ
- ・BMW
- ・MINI
- ・アルファロメオ
- ・フィアット/アバルト

●スーパーカー

- ・フェラーリ
- ・ボルシェ
- ・マセラティ
- ・ベントレー

ソフト
アップデート

ソフトのアップデートは、いろんな方法で、
とても簡単!

定期的にアップデートすることでいつも最新の状態でできます。

●Wi-fi, イーサネット, USB, microUSBなどいろんな方法でのアップデートに対応しています。



お客様のご購入後、無償アップデート(1年間)

無償アップデート期間終了後ソフトウェアの更新をしていただく事で、本体保証も自動的に継続(※1)になります。

※1: アップデート期間終了後、1ヶ月以内にお申込みいただく必要があります。

ご購入時にはユーザー登録が必要です。インターネット接続ができる環境をご用意ください。

詳細はホームページより

www.toolplanet.jp